

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 4 年 9 月 2 日(2022.9.2)

【公開番号】特開 2021-117839(P2021-117839A)
【公開日】令和 3 年 8 月 10 日(2021.8.10)
【年通号数】公開・登録公報 2021-036
【出願番号】特願 2020-11904(P2020-11904)
【国際特許分類】
G 0 6 F 3 / 0 4 8 1 2 (2 0 2 2 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 F 3 / 0 4 8 1 1 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 8 月 23 日(2022.8.23)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

第 1 表示要素および第 2 表示要素を含む複数の表示要素を所定のレイアウトにしたがって配置する配置部と、

表示要素を選択する操作を受け付ける受付部と、

選択された状態にある表示要素を、選択されていることを示す所定の態様で表示する表示処理部と、を備え、

第 1 表示要素が選択された状態にあるとき、前記受付部が、第 2 表示要素を選択する操作を受け付けると、前記表示処理部は、第 1 表示要素が選択された状態が、第 2 表示要素が選択される状態に変更されることを示す演出表示を行った後、第 2 表示要素を所定の態様で表示する、

30

ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

複数の表示要素の表示位置は固定されている、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記表示処理部は、選択された状態にある表示要素の周囲に、選択されていることを示すフォーカス枠を配置するものであって、

表示要素の表示位置には、方向キーを操作されたときのフォーカス枠の移動先が定義されている、

40

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

表示要素は、機能に対応付けられた GUI 要素である、

ことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記表示処理部は、第 1 表示要素から第 2 表示要素に向かう方向に関する演出表示を、第 1 表示要素および第 2 表示要素の間で行った後に、第 2 表示要素を所定の態様で表示する、

ことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれかに記載の画像処理装置。

【請求項 6】

50

前記表示処理部は、第 1 表示要素および第 2 表示要素の少なくとも一方が、前記方向に応じて変形するように見える演出表示を行う、

ことを特徴とする請求項 5 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記表示処理部は、第 1 表示要素の表示位置と第 2 表示要素の表示位置の間で、演出要素を移動させる演出表示を行う、

ことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれかに記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記表示処理部は、演出要素の形状を、第 1 表示要素の形状から第 2 表示要素の形状に変化させる、

ことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記表示処理部は、第 1 表示要素の表示位置と第 2 表示要素の表示位置の間の距離に応じて、演出要素の移動速度を決定する、

ことを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

第 1 表示要素および第 2 表示要素を含む複数の表示要素を所定のレイアウトにしたがって配置するステップと、

第 1 表示要素が選択された状態にあるとき、第 2 表示要素を選択する操作を受け付けるステップと、

第 1 表示要素が選択された状態が、第 2 表示要素が選択される状態に変更されることを示す演出表示を行うステップと、

選択された状態にある第 2 表示要素を所定の態様で表示するステップと、

を含むことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 11】

コンピュータに、

第 1 表示要素および第 2 表示要素を含む複数の表示要素を所定のレイアウトにしたがって配置する機能と、

第 1 表示要素が選択された状態にあるとき、第 2 表示要素を選択する操作を受け付ける機能と、

第 1 表示要素が選択された状態が、第 2 表示要素が選択される状態に変更されることを示す演出表示を行う機能と、

選択された状態にある第 2 表示要素を所定の態様で表示する機能と、

を実現させるためのプログラム。

10

20

30

40

50